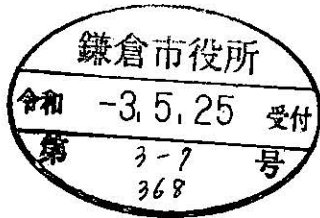


景観配慮協議申出書

2021年 5月 25日

(宛先) 鎌倉市長



届出者 住所 [Redacted]
 氏名 八木 貴郎
 電話 [Redacted]
 住所 神奈川県綾瀬市吉岡東3-2-23
 株式会社 加藤工務店
 代理人 氏名 代表取締役 加藤 良男
 電話 0467 (77) 6666

〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	産業地 住商複合地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	神奈川県綾瀬市吉岡東3-3-23	
	氏 名	加藤 良男	電話 0467 (77) 6666
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市岩瀬一丁目501-2, 3, 4, 5	
	用 途 地 域	工業地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	2021年 9月 6日	完了予定 2022年 9月 30日

(裏)

建築物の概要	用途	一戸建ての住宅				
	最高の高さ	9.306m	階数	地上 2 階	地下 階	
	構造	木造在来				
	敷地面積	644.23 m ²				
	建築面積	212.75m ²	届出以外の部分	0m ²	合計 212.75m ²	
	延べ面積	326.46m ²	届出以外の部分	4.43m ²	合計 330.89m ²	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m		<input type="checkbox"/> その他 m		
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²				
	仕上材	屋根	カラーベストコロニアル葺き	色彩	屋根	ブラック (N3.0)
		外壁	磁器質タイル貼り		外壁	ホワイト (N8.0~9.0)
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²				
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²)	その他 ()			
	行為の内容	切土 (m ³)	盛土 (m ³)	その他 ()		

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	鎌倉街道に面し、住宅や商業施設が立ち並ぶ地域
まち並みの連続性	3階建ての住宅やマンション・アパート等が多く建ち、10m前後のスカイラインを形成
周辺建物のデザイン	商業施設以外はモノトーンやアースカラー等で多く構成され、サイディングや左官で仕上げられている
眺 望 景 観	鎌倉街道を通じ視界が開けている
景 観 資 源	大長寺の緑を享受できるまちなみ

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	○	旗竿地部分に工作物を建てる事は避け、建物の周囲にできるだけ空地を残し、存在の主張を抑えた計画
形 態 意 匠	◎	寄棟屋根の落ち着いた外観を形成
色 彩	◎	建物自体は主張を抑えたモノトーンで構成し、建物周囲の緑で彩りを加える計画
建 築 設 備	◎	空調室外機等の設備は通りから目立たない位置に配置
外 構 緑 化	◎	鎌倉街道側や建物周辺に緑を多く設け、敷地周囲への景観資源を提供する

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		